広報紙コンクール　初応募で優秀賞

地域のメッセージを広報紙で

昨年発行した「広報まいづる」9月号が第31回近畿市町村広報紙コンクール（毎日新聞社・毎日文化センター主催）で応募総数80団体の中から第4位となる優秀賞3席を受賞しました。

9月号は、お盆の伝統行事である「城屋の揚松明」「小橋の精霊船行事」「吉原の万灯籠」をピックアップ。お祭りを守る地域住民の誇りと、行事に参加する人の表情を組み写真で表現しました。

▲優秀賞3席の賞状と盾

審査では「伝統行事のビジュアル展開は広報紙の域を超えている。中面も単なるお知らせにしないという強い意志が見える」と審査講評を受けました。

今後も、より見やすく伝わりやすさを追求し、市民の皆さんに愛される広報紙を目指します。

《広報広聴課》

▲広報まいづる9月号の表紙

▲2～3㌻では「城屋の揚松明」を紹介

▲4～5㌻では「小橋の精霊船行事」と「吉原の万灯籠」を紹介

地域で世代間交流

お餅つきしましょ、ぺったんこ

森地区の恒例行事「ぺったんこ大会」が12月9日、南公民館で行われました。

伝統行事を通じた世代間交流を目的に森民生児童委員協議会と市社会福祉協議会の共催で毎年行われており、今回が12回目の開催。

この日は、同地区の子ども達約100人が参加し、杵（きね）と臼（うす）を使った餅つきを体験したり、ペットボトルを使ったゴムカー作りをしたりして楽しみました。また、学生ボランティアがサンタクロースに扮し、子ども達にプレゼントを手渡しました。

《福祉企画課》

▲杵を使って餅つきを体験

フォトロゲイニング in 舞鶴

地図をたよりに時間内にチェックポイントを回り、見本と同じ写真を撮影し得点を競う「フォトロゲイニング」を行います。2020年NHK大河ドラマ「麒麟がくる」にも深く関係する細川幽斎ゆかりの田辺城下を家族や友人、職場の同僚と一緒に巡ってみませんか。

◆**日時**　3月3日㈫9時30分から　◆**場所**　西市民プラザ集合

◆**内容**　20歳以上を含む2～5人でチームを作り、地図にあるチェックポイントの写真を撮影。ポイントごとの得点を競う（得点上位チームに賞品あり）。　◆**定員**　先着300人

◆**参加費**　◇**一般**…2,500円（中学生以下1,000円）

◇**ファミリー**…1組3,000円

◆**その他**　主催はアクトレップフォトロゲイニングプロジェクト実行委員会。政策づくり塾（事務局：企画政策課内）が企画協力。

◆**申し込み方法**　実行委員会ホームページで（右のコードからアクセス可）。

▲コード

▶詳しくは、実行委員会事務局（☎06・6699・5000）へ。

学生のアイデア光る

駅前を彩るイルミネーション

JR東舞鶴駅北口とJR西舞鶴駅西口の駅前広場がイルミネーションで装飾され、辺り一面が華やかで幻想的な空間に変わっています。

イルミネーションの立案や設置、プログラミングなどは市内の学生が行っており、東舞鶴駅前は舞鶴高専が、西舞鶴駅前はポリテクカレッジ京都の学生が担当しています。

東舞鶴駅前は「みんなで操れ！カラフルイルミネーション」をテーマに3曲の音楽に合わせて音と光で照らされたり、LEDボールとツリーの点灯パターンが次々に代わり、辺りを華やかな雰囲気に照らしています。

また今回は、若浦中学校の生徒が舞鶴高専の学生に指導を受け、作製したハートとボールをかたどったイルミネーションも点灯。

▲西舞鶴駅前広場が4つの点灯パターンで照らされる

▲東舞鶴駅前広場がカラフルに

西舞鶴駅前は「スターライトステーション - 舞鶴を彩るポリテクの光」をテーマに木々やステージ上のベンチ、時計塔（太鼓楼）をLEDライトで飾り、順番に光ったり交互に光ったり、4つの点灯パターンで照らしています。

駅前広場のライトアップは駅前を光で彩ることで市民や市外からの来訪者を温かく迎え、にぎわいを創出することを目的に毎年実施。

イルミネーションは、2月20日㈬までの17時～24時まで点灯。ぜひ見に来てください。

《土木課》

超一流の音楽で心豊かに

城南中でオーケストラ公演

▲指揮者体験する生徒

11月29日に城南中学校で東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団（約70人）によるオーケストラ公演が行われ、同校生徒約480人が参加しました。

公演に参加した生徒たちは、楽器の解説を受け実際に音を聴いたり演奏したりしたほか、同楽団の演奏に合わせて「翼をください」を合唱。また、代表者3人がオーケストラの指揮者体験をするなど一流の音楽に触れました。

公演は文化庁の「文化芸術による子供の育成事業」の一環で、一流の文化芸術団体が巡回公演を行い、優れた舞台芸術を鑑賞することで、子ども達の発想力やコミュニケーション能力を育成し、将来芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的に開催。

巡業は11月26日に倉梯小学校で、11月28日に大浦小学校でも行われました。

《学校教育課》

クセになるプリプリ感

海のミルク　新鮮なマガキを舞鶴で

▲旬なカキをガブリ（市内のかき小屋で）

冬の味覚「マガキ」が旬を迎え、市内では天然と養殖のマガキが店頭に並んでいます。

マガキが育つ舞鶴湾は三方を山に囲まれ養分を含んだ水が流れ込むため、ミネラルが多くエサとなるプランクトンが多いことから、身も大きく濃厚な味が特徴。

舞鶴かきグルメキャンペーン協議会では、この時期ならではの旬の味を舞鶴で味わってもらおうとクーポン付き「舞鶴かき丼&かきグルメチラシ」を作製。漁業者が営む「かき小屋」のほか「かきラーメン」や「かきパスタ」定番の「かき丼」などを提供する店舗21店を紹介しています（ウェブページ・まいづる観光ネット内にも掲載。左のコードからアクセス可）。

ちらしは、市役所総合案内、まいづる観光ステーション、JR東舞鶴駅観光案内所などで配布。舞鶴産のマガキを満喫するまでカキ込んでください。

▼詳しくは、まいづる観光ステーション（☎75・8600）へ。

▲コード